

どこですか、なにをするか

高3生は個別に話をするので、ここでは高2以下の皆さんに向けて一つアドバイスを。受験は商業化されています（塾もそのうちの一つ）。だから大人は必ずポジショントークをします。私もそうです。これは決して悪いことではありません。みんなそれぞれ信念のもとにそれを行っているからです。しかし、皆さんにとって重要なのは、「自分がどう生きたいか」です。例えば、公立高校の先生は「国公立大学」を激押しします。一方で私は「それって大学より専門の方がいいんじゃない？」とか言います。大人は無責任ですね。ここでみなさんはどちらの道も想像し、調べ、納得いくまで聞いてください。何かをすすめられたら、なぜそれをすすめるのか、どのようなライフプランがあるのかを聞けばよいのです。自分の人生は1度きりです。誰かのためではなく自分のために、どう生きるかを想像しましょう。〔金子祐太〕

1月・2月のおもなスケジュール		
1/27	土	中3入試突破ゼミ・数学検定
28	日	自習室開室（12:00～18:00）
2/3	土	中3入試突破ゼミ
4	日	自習室開室（10:00～18:00） 愛すスケート
5	月	新年度クラス発表（予定）
10	土	私立高校入試日・中3入試突破ゼミ
11	日	建国記念の日 自習室開室（10:00～18:00）
12	月	振替休日【授業あり】
15	木	公立高校推薦入試日
17	土	中3入試突破ゼミ・数学検定
18	日	自習室開室（10:00～18:00） ロジックラボ体験会
23	金	天皇誕生日【授業あり】
24	土	2023年度授業終了
25	日	公立直前ゼミスタート

共通テストを終えて

大学入学共通テストが終わりました。受験したみなさん、おつかれさまでした。私は現代文93点（漢字と語彙を間違えました。反省）、英語R81点（時間が足りなくて第6問全部はできませんでした。反省）でした。毎年この2科目を解いていて思いますが、とにかく量が多い。短時間でこれだけの量の情報を正確に処理するのは本当にしんどいです。今年の英語Rの問題冊子は40ページです。2006年は24ページでした。この傾向は今後も継続するでしょう。なぜなら大学側がそういった能力を要求しているからです。情報があふれる現代において、短時間に多くの情報を処理する能力は必要不可欠です。大学受験をする人は覚悟しましょう。〔金子祐太〕



2023年締め括りの恒例イベント「バルーンリリース」。中3受験生の一人ひとりが願いことを託した風船（植物由来成分）を、冬晴れの空に色鮮やかに放ってくれました。

12月の“自習王”決定!

★中学生の部
中3 下窪 さより **150.0時間**
★高校生の部
高3 杉原 麻央 **182.5時間**

諦めず、残る者には福あり。

初日の出を見に行きました。ですが雲に覆われて、お日様が見えません。周りの人たちが諦めて帰っていく中、諦めきれずカメラを構え待ち続けたところ、ほんの一瞬、雲間から強烈な光が差し込みました。見られないと思っていた分、いつもよりありがたみを感じました。その場に残っていたのは、私一人。周りが諦めても、自分を信じ、待ち続け、チャンスをつかみ取る人生でありたいものです。〔厚地香里〕

2月分
学費の振替

1月29日
(月)

3/4(月)より新年度業がスタートいたします。併せて、3月分学費と合算して新年度年間教材費をお振替させていただきます。後日一覧を配布いたしますので、今しばらくお待ちください。

キンシ、キンシは禁止したい!

得てして大人というものは、子どもたちに「〇〇はダメ」、「××をしてはいけません」、「△△禁止」などと、ついつい発してしまう愚かな生き物。私はこのような一方的な大人のことを、『禁止主義者』とか『キンシマン』と言って冷視するようにしています。彼らは、常に子どもたちや部下、家族などに厳格な規律を強要し、何かにつけてノーを突き付ける大人たちのことですが、はたしてそれってほんとうに教育と言えるのでしょうか？ あえて「痛い思い」をして、初めて学習できることもたくさんあるはず。その経験が、大人になってからだと、取り返しのつかないことになりかねないと思います。

有名な会津の“什(じゅう)の掟”。「年長者の言うことに背いてはなりません」、「虚言をいふ事はなりません」等々…。先人の大切な教えですが、できれば現代の子どもたちには、「なりません」ではなく、「…しましょう!」などの肯定的な言葉で伝えてあげたいもの。

私たちは、子どもたちに過剰な規則を強要したり、禁止教育で縛ったりするのではなく、一人ひとりの個性を重視し、成功体験だけではなく、時には失敗も経験させることこそが、本物の教育であり、現代の子どもたちに必要なやり方であると考えています。〔北村昌弘〕



代表北村の独り言

特進館学院の卒業生が、えるむプラザでカフェをオープンしました。どうか応援をお願いします!!



cafe Hanamori
☎079-565-3833

編集 後記

我が家には庭があるのですが、何代も前の家主が植えたのであろう木々が自由奔放に茂っており、庭というよりは藪に近い状態になっていました。金木犀や南天、万両などの縁起を担ぐ木は切ってしまうといいものか分からず長らく放置していたのですが、思い切って切ってしまうことに。剪定ではなく、素人の伐採なので、枝ぶりも何もあったものではありませんが、枯れかけた枝を払ってしまうと日当たりも風通しもよくなり、スッキリしました。どこかで見ているご先祖様は「えらいことして…」とお思いかも知れませんが。。